



# けや中だより

第11号  
令和8年 1月 8日(木)  
三田市立けやき台中学校

## 令和8年のスタート、3学期始業式

～エネルギーで活動的な1年へ、そして次のステージに向けての準備を～

◇みなさん、明けましておめでとうございます。

こうしてみなさんの元気な顔を見ることができ、大変嬉しく思います。

2026年(令和8年)が始まりました。今年の干支(えと)は、十干(じっかん)と十二支(じゅうにし)を組み合わせた「丙午(ひのえうま)」です。これは60年に一度巡ってくる組み合わせで、午(うま)は

力強い前進や成功、火の要素を持つ「丙(ひのえ)」が加わることで、[令和8年1月1日学校から撮影した初日の出]より**エネルギーで活動的な一年**になるとされています。



まさに、力強い馬のように**前向きに物事を進め、努力が実を結びやすい年**であり、**新しいことへの挑戦や、エネルギーに満ちた一年をスタートさせるのに良い機会**ではないでしょうか。

◇さて、3学期は一番短い学期ですが、最も重要な意味を持つことから「0学期」と呼ばれています。

1年生は、後輩を迎え入れる「先輩になるための0学期」

2年生は、学校の顔となる「最高学年の0学期」

3年生は、義務教育を終え、自らの足で歩み出す「社会・高校生活の0学期」

今の学年のまとめをすると同時に、**次のステージへの準備**を始める、非常に大切な期間にしてほしいと思います。

◇今、世界は驚くべきスピードで変化しています。AI(人工知能)が当たり前のように隣にあり、数年前には想像もできなかったことが現実になっています。

こうした時代を生きるみなさんに、この3学期、意識してほしいことが一つあります。それは、「**正解のない問いに、自分なりの答えを出す**」ということです。

勉強でも部活動でも、これまでは「用意された答え」を早く見つけることが重視されてきました。しかし、これからは「自分はどうしたいか?」「より良くするためには何が必要か?」を**自分の頭で考え、周りと対話しながら形にしていく力が求められます**。失敗を恐れず、試行錯誤すること自体を楽しんでください。

◇最後になりますが、3年生のみなさん。

いよいよ受験(受検)が始まります。不安になることもあるでしょう。しかし、みなさんは一人ではありません。共に切磋琢磨した仲間、支えてくれる家族、そして私たち教職員がついています。**自分の力を信じ、最後まで粘り強く駆け抜けてください**。

1、2年生のみなさん。

**みなさんが創るこれからのけやき台中学校が楽しみです**。一日一日を大切に過ごしましょう。

2026年(令和8年)が、**みなさんにとって飛躍の一年になること**を大いに願っています。